



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 三井 健
幹事 山口 篤之助
会報委員 山新 穂光一郎
新 田幸雄
鷺 田幸定助
安 藤定助
嶺 岸光吉

No., 978

1978.10.17 (火) (晴)

No., 15

ウィンター紹介

齋藤健治君 農業 菅原幸雄君 プレハブ建設 }
阿部光男君 塗装 林権之助君 電気機具販売 } 鶴岡西R.C
加藤広君 電気工事

◆ ゲスト紹介

国際教育開発株式会社仙台支店

石郷岡光男殿
後藤隆殿

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

1. 新入会員 藤川享胤君の紹介

紹介者 張 紹 淵 君

皆様毎日の御奉仕御苦勞様でございます。この度皆様と同じように超私の奉仕、奉仕の理想に努めて下さることになった藤川享胤さんをご紹介します。

藤川さんは、張医院の隣の磐若寺の若い方丈様で、私の亡くなった家内も大変お世話になって居ります。

ご家族は御両親と5才の男のお子さんが居られ、日本語が話せないで英語を話し、鶴岡幼稚園の一年生です。大変立派なよい奥様が居られ、5人家族でいらっしゃいます。

4年半の長い間サンフランシスコの日本のお寺の住職をしておられ、同地に居られる日本人達をよくお世話され非常に感謝されました。又同地で国際ロータリー年次大会が開催された折、私も大変お世話になりました。

今や世界の国際ロータリーの会員は84万人（830,250名）居りますが、これ等会員がそろって今日の藤川さんの御入会を歓迎し、奉仕の理想に邁進して下さる一員として一緒に活動出来ることを喜んで居ります。

鶴岡 R.C 会員皆様も私も、藤川さんも誠におめでとうでございます。どうぞ藤川さんをよろしく願いたします。

藤川享胤君のご挨拶

私をご紹介いただきました藤川でございます。このたび張先生のご推薦により皆様の温いご友情によって会員となることが出来ました。お見受けするところ犬先輩のみで何とぞ何も判りませんので一からご指導賜わりますようよろしく願いたします。

2. 10年間皆出席のお願い

三井賢二君 一地区大会に於て10年間 100% 皆出席でバッジを贈られました。
おめでとう。

3. 第253地区1978～1979年次大会（10月14～15日）報告

第1日

午前10時より滝の湯ホテルに於て会長・幹事会が開かれ、大会に提案する決議案についてガバナーより説明があり、昼食懇親会の後、午後1時より年次大会が開催されました。開会に先立ち、万国旗入場があり、可愛い少年少女の手に捧げられたおなじみの万国旗が静々と入場、引続き自衛隊第6師団音楽隊による勇壮なマーチの演奏があり、愈々点鐘となる、実に心にくいまでの素晴らしい演出でした。型通りのセレモニーの後、R.I 会長代理平

島健次郎先生の「R・I 会長メッセージ」の朗読があり、特に「手をさしのべよう」について屢々説明がありました。

次にロータリー財団奨学生、米山記念奨学生、交換学生、I・C、R・A・Cの紹介があり、出席した蔡君、木村君、ブレントン君等も紹介されました。

休憩の後、将棋15世名人で皆さんもおなじみの大山康晴名人の約1時間20分に亘る特別講演があり、中でも将棋に対処する心構えと人生に対する心構えの共通点等実に示唆に富んだ講演でした。

第2日

9時点鐘、愈々大会のハイライトとも云うべきシンポジウムが「ロータリーはこれでいいか」の主題のもとに開かれました。リーダーは高坂バストガバナー、それにパネラーとして平松、加藤両バストカバナーと佐原ガバナーノミニが当られました。

初めに高坂リーダーよりロータリーには「これからも益々発展するだろうと云う楽観的な見方と、いや、これからは衰微して行くだろうと云う悲観的な見方と2つあるが、ロータリーは一人業種の原則をくずして純血を捨て、会員増強を計っていいのかどうか」の質問があり、平松パネラーより「ロータリーは今まで一人業種の原則を守って来たからこそ、単なる社交クラブや寄附クラブではない発展をして来たのであるし、この原則をくずすべきでない」との意見が述べられ、これに対して後の質疑応答のときに当R・Cの早坂君より「現実にはその原則がくずれて居るのに強いてこだわるのがおかしいではないか」との意見も出されたり、白熱の応答が行われました。

次にリーダーより「例会の持ち方について」質問があり、加藤パネラーは「会長の立場について種々説明されましたが、要は例会の1時間を如何に有効に使うべきかについて考慮を払うべきである。又例会外の会合、例えばファイヤサイド・ミーティング、ラウンド・テーブル等の小会合を頻繁に用いて、ロータリーから固苦しさを除くべきである」との説明でした。

最後に「ロータリーは何であるか」の間にロータリーは奉仕団体であると説明すると、それでは社会奉仕、即ち寄附団体なのかとの誤解を受ける事が多いが、この辺をどう考えるべきか」の質問に対し、佐原パネラーは「ただ単に寄附をすと云うのではなく、その寄附が差し水として地域を良くする場合にのみ寄附が行われる」と云う説明で「ロータリーは個人々々の奉仕に依って行われなければならない」と云うような説明であったと思います。

午前中でシンポジウムが終り、天童ジュニアオーケストラ、藤山一郎氏の出演による演奏が行われました。午後は平島R・I会長代理による「R・I 現況報告」がありました。平島R・I 会長代理は言語明瞭、その語調にも態度にも如何にもロータリアンの大先輩としての人柄が伺われる方でした。

引続きポール・ハリス・フェローの表彰があり、地区で55名が新フェローとして壇上に立ち表彰されました。当R.Cの三井徹君もその一人でした。準フェローや20年及び10年皆出席の表彰があり、当R.Cの三井賢二君も10年皆出席で記念バッジを贈られましたので伝達いたします。

4. プレントン君の御両親より皆様によろしく。

去る11日プレントン君の御両親が来鶴され、12日夜はホテル山王プラザで歓迎会を催し、14～15日の地区大会に出席され、大変喜ばれて今日帰られました。皆様によろしくとのことでした。

山口 篤之助君

1. 分区インターシティー・ゼネラル・フォーラム (I.C.G.F) の案内とプログラム受信

鶴岡西R.C

日時 11月19日(日) 9:00～16:30

場所 ホテル ゆ ら

申込〆切 10月20日

2. 会報到着

(1) 東京R.C (2) 藤沢R.C (3) 塩釜R.C (4) 酒田東R.C

3. ロータリーの友事務所よりカレンダーの案内

壁掛カレンダー 500円

ダイアリー 1,000円

(各10部以上申込みの場合)

4. ロータリー米山記念奨学会より個人の特別寄附金に対する免税について

昭和53年10月20付にて以降2年間免税になります。

SMILE BOX

三井賢二君 10年皆出席記念バッジ受彰 有難度う

高橋耕二君 佐藤元伸君 同夫人 安江様 お誕生お祝い 有難度う

出席報告

本日 の席	会員数	71名	欠 席 者	阿部(与)君、早坂(徳)君、飯白君、五十嵐(三)君、海東君、玉城君、風間君、中野(清)君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、板垣(広)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(正)君、鷺田君
	出席数	56名		
	出席率	78.87%		
前回 の席	前回出席率	75.71%	メ ア ッ プ	中江君一酒田東R.C 佐藤(忠)君一酒田R.C 佐藤(友)君、高橋(耕)君一立川R.C 笹原-仙台R.C 阿部(与)君、飯白君、五十嵐(三)君、風間君 斎藤(栄)君、鷺田君、野村君、高岸君一鶴岡西R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	95.71%		